

令和 7・8 年度広報せと作成業務委託仕様書

1 目的

第 6 次瀬戸市総合計画で掲げたまちの将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」の実現にむけて、行政情報等をわかりやすく紹介し、市民との情報共有及び市民の行政運営への理解・参画を促進するとともに、市民の誇りと愛着（シビックプライド）を醸成するための広報誌を作成する。

2 委託期間（予定）

令和 7 年 3 月 7 日～令和 9 年 3 月 3 1 日
（令和 7 年 5 月号～令和 9 年 4 月号）

3 規格・仕様

(1) 発行日・発行回数

毎月 1 回 1 日発行・計 2 4 回

(2) 発行部数（基本）

令和 7 年度 5 5, 6 0 0 部

令和 8 年度 5 5, 7 0 0 部

(3) 単価区分

令和 7 年度は 5 5, 6 0 0 部と、それを超える 1 部あたりの単価、令和 8 年度は 5 5, 7 0 0 部とそれを超える 1 部あたりの単価を算出すること。

(4) 紙質・紙重量・印刷様式

A 4 版マットコート紙 3 5 . 0 kg、4 色印刷、オフセット印刷（環境に配慮した紙やインクを使用すること）

(5) ページ数

各号 3 2 ～ 4 0 頁程度（掲載情報により号ごとに増減する）

(6) 文字

D T P フォント（横書きを基本とする）

(7) 納品日

別紙、「令和 7・8 年度 広報せと納品日程表」のとおり

(8) 納品場所

指定業者あてに夕方までに一括納品する。詳細は別途協議する。

4 業務内容

(1) 原稿提出日

原則として納品日の25日前（休日・祝日除く）に記事ごとの原稿及び図版・写真等（いずれもデータ、一部紙の場合もある）を入稿する。

(2) レイアウト・デザイン作業

ア 原稿をもとにレイアウト作業（必要に応じてデザイナーとの打ち合わせ）を行うこと。空きスペースには必要に応じてイラスト等のデザイン処理をすること。また、記事の内容に合わせて手書き等でイラストの書き起こしを依頼する場合がある。

イ 図版・写真等は、原則発注者よりデジタルデータまたは紙焼き（モノクロ・カラー）で提供するので、図版・写真の分解、スキャニング、トレース等の作業を行うこと。

ウ 内校正を行い、誤字、脱字、日時及び曜日等で明らかに不適当な箇所及び表記のゆれの統一等の指摘をすること。

(3) 校正出し

初校・再校・色校の3回の校正出しを行うこと。ゲラはPDFデータで送信することを可とするが、色校は色味等のチェックができるよう、必ず紙の出力を提出すること。なお、緊急時などやむを得ない場合には、各校正時以外での臨時の校正にも対応すること。

(4) 納品

市が指示する配達員等の区分け表に従って結束のうえ梱包し、配達順に沿って指定の場所へ納品すること。

(5) データ納品

納品用データは、全ページのPDFデータ（A4版及びA3版）と表紙のJPEGデータ（A4版）で納品すること（メール可）。なお、PDFの納品データは多言語情報等配信ツール（アプリ）等で配信できるよう、フォント・テキスト情報が埋め込みされたデータとすること。

(6) その他

ア 市が企画する特集記事の内容や全体の紙面構成等に対して適宜助言を行い、紙面作成のサポートをすること。

イ 令和8年度分の作成前に、令和7年度中の広報せと作成状況や紙面に寄せられた意見等を踏まえ、紙面構成やデザイン等を適宜見直し、全体のページ数の抑制を図りながら、特集企画等のより一層の充実化を図ること。

ウ 規定の校正時以外の原稿の変更、ゲラの修正が発生した場合でも、原則として追加料金はなしとすること。

エ 年4回、議会だよりの掲載を予定している（各号8～12ページ想定）。原稿の受け渡しや校正作業は、議会事務局と直接行うこと（議会だより掲載号については、議会だより分のページも加えた合計のページ単価に基づいて委託料を算出し、請求は一括してシティプロモーション課へ行うこと）。議会だよりについても、広報せとと同じ仕様の納品用データを納品すること（メール可）。

オ 各号最大で10枠まで広告を掲載するので、入稿する広告原稿を所定の位置に掲載すること。

カ 折込チラシがある場合は、所定の箇所に折り込むこと。

5 紙面内容概要

(1) コンセプト

ア 市民の行政運営への理解・参画の促進につながる広報誌

イ 市民の瀬戸市への愛着と誇り（シビックプライド）の醸成につながる広報誌

ウ 市民にとって最も身近な読みものとして、読みやすく、分かりやすい広報誌

(2) 対象

瀬戸市に住むすべての市民

(3) 主な紙面構成

ア 「表紙」

イ 「目次等」

人口、火災発生件数、救急車出動件数、家庭ごみ・資源物の排出量などの統計、各種給付金の給付日や市税等の納付期限、市ホームページ・SNSやアプリ・のPR、せとまちサポーターの写真、表紙の説明文を掲載する。

ウ 「特集」

年に複数回、読者の市政への関心を掘りおこす特集記事を掲載する。

エ 「市政情報」

市の政策に関することや財政状況等、市の情報を掲載する。

オ 「安全・安心情報」

防災情報・防犯（消防・生活安全）・消費生活相談等に関する情報を掲載する。

カ 「イベント情報」

せともの祭など、イベント情報を掲載する。

キ 「芸術・文化」

各施設の企画展やコンサート、体験イベント等の情報、文化財等の紹介を掲載する。

ク 「子ども・子育て情報」

子ども・子育てに関するお知らせやイベント情報等を掲載する。

ケ 「あつまれせとっこ」

応募のあった市内在住の子どもたちの紹介を掲載する。

コ 「生活インフォメーション」

カテゴリー（子ども、福祉、教室・講座、スポーツ、イベント、募集、お知らせ）ごとの情報を掲載する。

サ 「ほっとネットせと・瀬戸まちの活動センターからのお知らせ」

市民活動の紹介や瀬戸まちの活動センターからのお知らせ等を掲載する。

シ 「健康ガイド」

健康診査や予防接種の日程、健康に関する講座やお知らせ等を掲載する。

ス 「まちかどスナップ」

市内の催事やまちの話題の紹介を掲載する。

セ 「裏表紙」

休日・緊急当直医予定表、ごみ収集予定日等を掲載する。

(4) デザインなど

ア 表紙

- ・「瀬戸の魅力や季節ごとの瀬戸らしさ」、「市民の活躍」等が伝わるデザインとする。
- ・表紙にふさわしく、中面への期待を抱かせるデザインとする。
- ・“広報せと”の文字を使ったタイトルロゴとキャプション「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を配置する。なお、英字のロゴを使用した場合は、日本語表記の「広報せと」の文字も併せて配置すること。
- ・タイトルロゴはなじみやすく、読者に親しみを持ってもらえるようなものであること。
- ・タイトルロゴとは別に瀬戸市ロゴマークを配置すること。
- ・号数と通番を分かりやすく配置すること。

イ 全体

- ・誰もが親しみやすい、やわらかい雰囲気を基調としたデザインとする。
- ・記事に応じてターゲットを明確にしたデザインとする。
- ・統一したデザインを使用し、読み手が必要とする情報を検索しやすいデザインとする。
- ・市公式ホームページへの誘導を意識したデザインとし、各記事にホームページの記事番号を入れること。また、適宜二次元コードを挿入すること。
- ・市公式ホームページ、SNSやアプリ、他の関連ホームページ、行政情報番組「せとまちテレビ」・「せとまちラジオ」への誘導を意識したデザインとすること。
- ・分かりやすさ、見やすさを維持しながら、全体のページ数が抑制されるデザイン等とすること。

ウ 文字、イラスト及び写真

- ・見出しや本文等の文字情報は視認性の高さを意識したデザインとすること。
- ・記事ごとの文字の大きさ・太さ・行間を維持したデザインとすること。
- ・イラストや写真を効果的に使用し、読み手が記事の内容をより理解できるよう工夫されたデザインとすること。

- ・高齢者や障害者にも配慮したデザインとすること。

エ その他

- ・綴じ穴は開けないが、閉じ穴のガイドラインを裏面に入れること。

6 その他

- (1) 本業務を通じて知りえた情報を第三者に漏らしてはならない。
- (2) 本仕様書や契約書に定めのない事項については、その都度、双方協議のうえ定める。